



特許情報を活用した企業マッチングレポート 活用マニュアル

2019年3月29日発行
有限責任監査法人トーマツ

Index

目次

1. 全体像

知財を活用したマッチングレポートとは	3
--------------------	---

2. マッチングレポートの見方

本マニュアルの構成	4
-----------	---

レポートの種類	5
---------	---

マッチング候補企業の抽出	6
--------------	---

マッチング候補企業を抽出するための分析対象分野と課題キーワード	7
---------------------------------	---

分析A～Cにおけるマッチング候補(サマリー)	8
------------------------	---

設定した母集団30社の一覧	9
---------------	---

マッチング候補企業の絞り込み	10
----------------	----

マッチング候補企業タイプ別分析(バブルチャート)	11
--------------------------	----

マッチング候補企業タイプ別分析(タイプ一覧)	12
------------------------	----

マッチング候補企業ごとの合致キーワード	13
---------------------	----

特許出願一覧表(全件要約リスト)及び参考となるリスト情報	14
------------------------------	----

3. 企業マッチング

マッチング候補者選定の進め方	15
----------------	----

マッチングディスカッション準備	16, 17
-----------------	--------

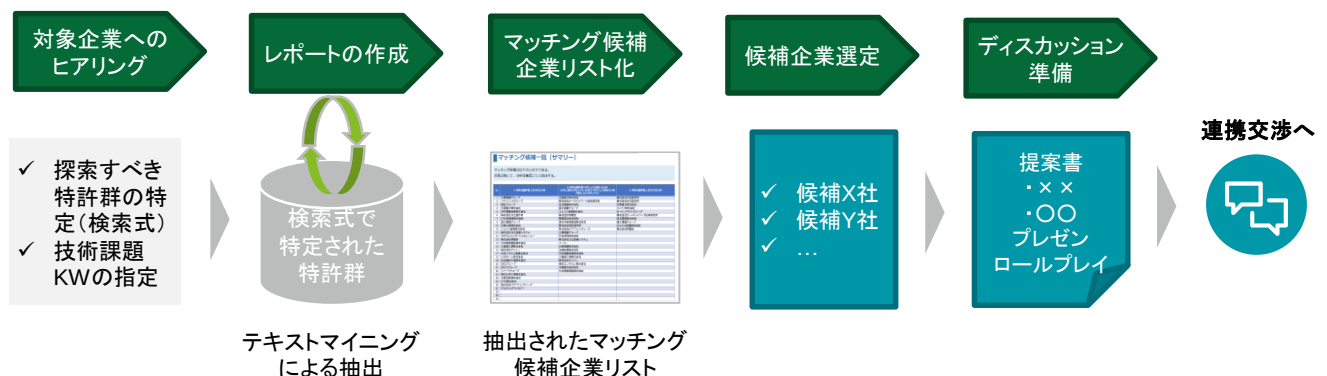
1. 全体像

特許情報を活用したマッチングレポートとは

- マッチングレポートとは、特許情報からビジネスパートナーを探索するための具体的なツールを提供するものです。
- 中小企業、ベンチャー又は大学等が保有する技術情報を分析して、同技術とシナジーが期待される他者特許出願を抽出して、一定の条件でランキング付けした企業リストを提供します。

概要

- 技術情報のビッグデータである特許情報から、レポート作成対象企業の技術とシナジーが期待できる特許出願を抽出します。
- マッチングレポート作成手順の概要は以下のとおり。
- 対象企業の技術や特許、ビジネスマッチング目的等から、①探索すべき技術分野の範囲を特定します(特許検索式)。
- ②重要な技術課題キーワード(課題KW)複数個を指定します。
- ①で特定された特許出願群から、②で指定された課題KWを含む特許出願をテキストマイニングで探索して、一定の条件でランキング付けしたマッチング候補企業リストを作成します。



メリット



特許情報の分析に基づいた 確度の高いマッチング候補探索

闇雲なマッチング先選定ではなく、
特許情報に基づき、支援先のニーズに合致した
マッチング候補企業を抽出することができます



マッチング先企業へ 提案の信頼性を付与

マッチング先企業への提案時には、
相手先の特許情報を分析した結果を踏まえた
提案であることをアピールできます

2. マッチングレポートの見方

本マニュアルの構成

■ 本マニュアルのページ構成を解説します。

スライダー

現在のページがどの段階の項目を説明しているのかが分かります。

タイトル

企業マッチングレポート
設定した母集団30社の一覧

概要説明欄

■ 分析Bのマッチング候補企業一覧です。
■ 候補企業のキーワードマッチング度数、出願件数、出願時期を可視化したもので、設定したキーワードと候補企業に繋がった企業の技術的な類似度を俯瞰して確認することができます。

レポートページ
イメージ

レポートのページサンプル
を掲載しています。

ポイント・用語解説

レポートを理解するにあたって
気を付けるポイントなどを記載
しています。

■ ポイント吹き出し
レポートの理解において気を付けるべき点です。

■ 用語吹き出し
レポートで用いられている用語の解説です。

1. 全体像 2. マッチングレポートの見方 3. 企業マッチング

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート
設定した母集団30社の一覧

■ 分析Bのマッチング候補企業一覧です。
■ 候補企業のキーワードマッチング度数、出願件数、出願時期を可視化したもので、設定したキーワードと候補企業に繋がった企業の技術的な類似度を俯瞰して確認することができます。

■ マッチング候補企業一覧

分析B（中堅企業以上のマッチングを希望する場合）

出願件数上位300で、かつ、特許出願件数が10件以上の出願人（300位が10件以上の場合は、上位100社の出願人）において、キーワードマッチング度数※の高い上位30社以下と取り扱っています。

No.	企業名	キーワードマッチング度数	出願件数	出願時期
1	デンソーグループ	350	10	1
2	アパコム株式会社	320	4	1
3	パナソニック株式会社	310	3	1
4	リバーフロント株式会社	300	12	1
5	日本電気システム株式会社	290	12	1
6	富士通株式会社	270	3	1
7	日立製作所株式会社	260	4	1
8	三菱電機株式会社	250	4	1
9	日立システムサービス株式会社	240	4	1
10	三菱商事株式会社	230	4	1
11	株式会社日立	220	4	1
12	日立システムサービス株式会社	210	4	1
13	日立システムサービス株式会社	200	4	1
14	日立システムサービス株式会社	190	4	1
15	日立システムサービス株式会社	180	4	1
16	日立システムサービス株式会社	170	4	1
17	日立システムサービス株式会社	160	4	1
18	日立システムサービス株式会社	150	4	1
19	日立システムサービス株式会社	140	4	1
20	日立システムサービス株式会社	130	4	1
21	日立システムサービス株式会社	120	4	1
22	日立システムサービス株式会社	110	4	1
23	日立システムサービス株式会社	100	4	1
24	日立システムサービス株式会社	90	4	1
25	日立システムサービス株式会社	80	4	1
26	日立システムサービス株式会社	70	4	1
27	日立システムサービス株式会社	60	4	1
28	日立システムサービス株式会社	50	4	1
29	日立システムサービス株式会社	40	4	1
30	日立システムサービス株式会社	30	4	1

※ キーワードマッチング度数とは、指定キーワードを含む出願の件数を、全出願人の出願件数で割った数値である。

企業名の一覧

キーワードマッチング度数

出願件数

出願時期

用語「キーワードマッチング度数」とは？

指定キーワードを含む特許出願の延べ件数を、全出願人の出願件数で割った数値のことです。マッチング度数が高い企業ほど、分析対象企業と類似の技術的特長を持っている可能性が高くなります。

2. マッチングレポートの見方

レポートの種類

- 特許庁マッチング実証研究事業では、「特許情報分析に基づく企業マッチングレポート」と、「技術動向分析イノベーションレポート」の2種類を提供しました。

特許情報分析に基づく企業マッチングレポート
(本マニュアルにて読み方を解説)

特許情報分析に基づく
企業マッチングレポート

イノベーションリサーチ株式会社

技術動向分析イノベーションレポート

技術動向分析イノベーションレポート
No. R190305101

ロボット

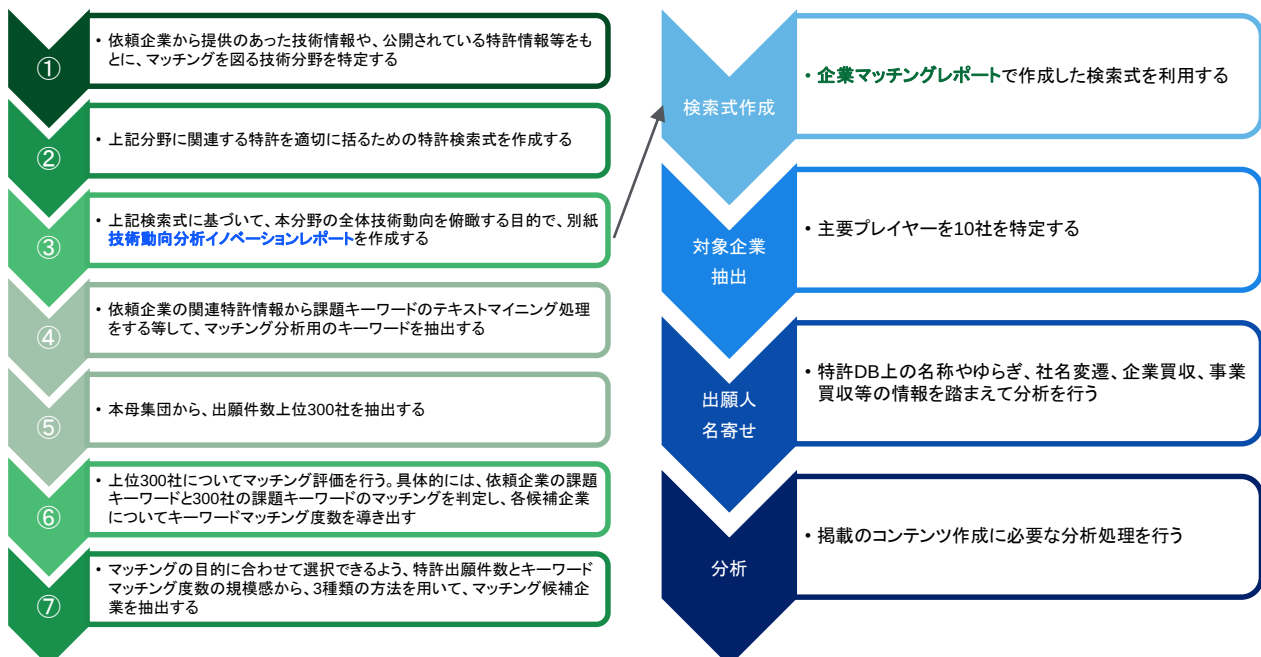
分析対象特許情報：日本（J P）

2019年3月5日発行

イノベーションリサーチ株式会社

- マッチングを行いたい技術分野の特許を分析対象として、技術課題キーワードを基準にマッチング候補先の企業を抽出します。
- どの課題キーワードが合致したのかを企業毎に確認することで、効率的にマッチング候補企業を探索することができます。

- 特定の技術分野における主要企業のポジショニングを簡易的に確認できるレポートです。
- 研究開発方針の策定に資する技術動向や、主要な競合企業動向を把握することができます。



本書では、「特許情報分析に基づく企業マッチングレポート」(マッチングレポート)の読み方を解説します。

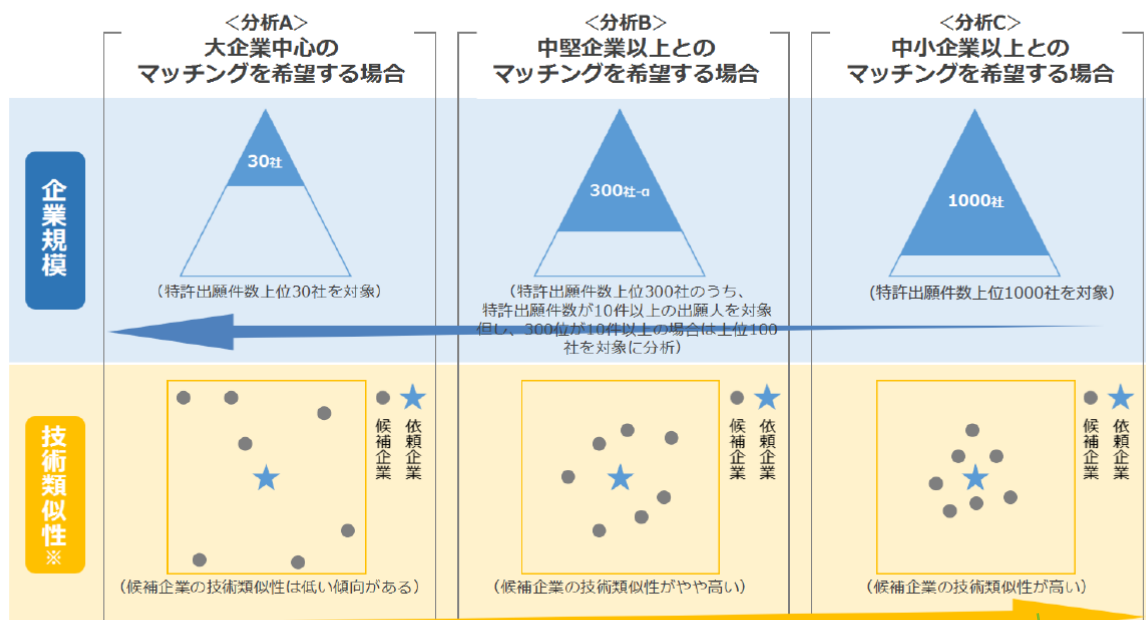
2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート マッチング候補企業の抽出

- 本マッチングレポートでは、3つのリストに分けてマッチング候補企業を提案しています。候補企業は分析対象とした特許群における出願件数順位を分析のベースとしています。
- 各リストの分析方法やロジックを以下で紹介しています。

マッチング候補企業の抽出について

本レポートでは、3つの母集団に分けて候補企業を抽出している。



分析Aとは：
大企業中心のマッチングを希望する場合を想定し、キーワードマッチング度数で判断せずに、特許出願件数上位30社を抽出したリストです。
特定の技術分野において、出願件数30位までを占める企業は、概ね大企業であると仮定しています。

分析Bとは：
特定された特許群のうち、出願件数上位300社、かつ出願が10件以上の企業に絞り込み、キーワードマッチング度数上位30社を抽出したリストです。
特定の技術分野で10件以上の特許を出願しているの、中規模以上の資本力を有する企業であると仮定しています。

分析Cとは：
特定された特許群のうち、上位1000社中でキーワードマッチング度数が高い30社を抽出したリストです。
出願件数が1, 2件の者も含まれ得るので、個人や中小・零細企業が中心です。
技術的な相関性は分析A,Bよりも高いので、共同研究開発パートナー等に適している可能性があります。

用語…「キーワードマッチング度数」とは？

課題キーワードを含む特許出願の延べ件数を、各出願人の出願件数で割った数値のことです。
マッチング度数が高い企業ほど、分析対象企業と類似の技術課題を持っている可能性が高くなります。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート マッチング候補企業を抽出するための分析対象分野と課題キーワード

- 特許情報データベースから適切な分析対象群を抽出するための検索式を作成します(分析対象分野)。
- 技術課題に関するキーワードを10～20個程度の範囲で設定します(指定課題キーワード)。

本レポートにおける分析対象(1)

本レポートにおける分野は以下のとおりである。

◆ 分析対象分野

■ ロボット

検索式

S001出願日 20070101:

S002IPC B25J?

S003IPC A61F2/68+A61F2/70+A61F2/72

S004IPC A61H3/00+A61H1/02+A61F2/60+A61F2/62+A61F2/64+A61F2/66

S005発明の名称 ?モータ?+?電動機?+?制御?+?コントロール?+?アクチュエータ?+?作動?+?センサ?+?検出?+?検知?+?ロボット?+?マニピュレータ?+?マニプレータ?+?マニユレータ?+?motor?+?control?+?actuator?+?sensor?+?robot?+?manipulator?

S006要約 ?モータ?+?電動機?+?制御?+?コントロール?+?アクチュエータ?+?作動?+?センサ?+?検出?+?検知?+?ロボット?+?マニピュレータ?+?マニプレータ?+?マニユレータ?+?motor?+?control?+?actuator?+?sensor?+?robot?+?manipulator?

S007論理式 S001*(S002+S003+S004*(S005+S006))⇒14,785件

分析対象分野

本レポートで分析対象とした技術分野の名称及び関連出願を抽出するための特許検索式です。

ここでは14,785件の特許出願を分析対象としています。

本レポートにおける分析対象(2)

課題キーワードとしては、以下のものを選定した。このキーワードをもとに、マッチング候補企業を抽出している。

◆ 指定課題キーワード

●ロボットシステム ●ロボット制御 ●産業用 ●アーム ●ハンド ●エンドエフェクタ ●位置 ●姿勢 ●把持 ●動作 ●作業者 ●接触 ●干渉 ●安全 ●簡易 ●剛性

指定課題キーワード

分析対象企業の技術や特許、マッチングの目的等から、重要と思われる技術課題キーワードを10～20個程度で設定します。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート 分析A～Cにおけるマッチング候補(サマリー)

- 各分析リストでマッチング最有力候補として残った企業の一覧です。

マッチング候補一覧(サマリー)

マッチング候補は以下のとおりである。
次頁以降にて、分析母集団ごとに詳述する。

No.	A: 特許出願件数上位30社を分析	B: 特許出願件数10件以上の出願人を分析 (分析上限を300社とする/300位が10件以上の場合は分析 対象を上位100社とする)	C: 特許出願件数上位1000社を分析
1	セイコーエプソン株式会社	ポッシュグループ	日本トムソン株式会社
2	株式会社安川電機	アズビル株式会社	広島県
3	トヨタ自動車株式会社	NTN株式会社	株式会社ロボテック
4	ファナック株式会社	リバーフィールド株式会社	ヤスカワノルディック
5	本田技研工業株式会社	日本電産サンキョー株式会社	メディカルマイクロインストゥルメンツソチエタベルアツィ
6	キヤノングループ	東北大学	鋼板工業株式会社
7	パナソニックグループ	富士電機グループ	ポッシュグループ
8	株式会社デンソーウェーブ	株式会社神戸製鋼所	トヨーカネツソリューションズ株式会社
9	川崎重工業株式会社	トヨタ自動車東日本株式会社	積水化成成品工業株式会社
10	株式会社IHI	株式会社IHI	カワタロボティクス株式会社
11	株式会社ダイヘン	キヤノングループ	アズビル株式会社
12	東芝グループ	株式会社不二越	
13	インテュイティブサージカル	株式会社荏原製作所	
14	三菱電機グループ	シンフォニアテクノロジー株式会社	
15	オリンパスグループ	川田工業株式会社	
16	富士通株式会社	産業技術総合研究所	
17	ソニーグループ	株式会社SCREENホールディングス	
18	日本精工株式会社	三菱電機グループ	
19	シャープグループ	ファナック株式会社	
20	日本電産サンキョー株式会社	株式会社豊田自動織機	
21	株式会社FUJI	株式会社安川電機	
22	株式会社国際電気通信基礎技術研究所	テルモ株式会社	
23	株式会社豊田自動織機	日産自動車株式会社	
24	株式会社神戸製鋼所	株式会社ジェイテクト	
25	ニコングループ	アマダHD	
26	株式会社日立製作所	株式会社椿本チエイン	
27	NTN株式会社		
28	株式会社ジェイテクト		
29	サムスングループ		
30	株式会社エクオスリサーチ		

- 分析Aのリストは大企業が中心となる傾向があるため、既に分析対象企業にてある程度の技術開発が完了して、量産に向けた技術のブラッシュアップや販路開拓等を希望する際のマッチング先として適しています。
- 分析B及び分析Cのリストはキーワードマッチング度数に基づいた分析で、より分析対象企業の技術との親和性の高い企業候補がリストアップされます。分析対象企業にて製品改良を希望していたり、課題解決のための共同開発を希望する際のマッチング先として適しています。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート 設定した母集団30社の一覧

- 本マニュアルでは分析Bの事例を用いて解説します。
- この一覧は候補企業のキーワードマッチング度数、出願件数、出願時期を可視化したもので、設定したキーワードと候補に挙がった企業の技術的な類似度や、各企業の出願状況を俯瞰して確認することができます。

マッチング候補企業一覧

分析B（中堅企業以上とのマッチングを希望する場合）

出願件数上位300で、かつ、特許出願件数が10件以上の出願人（300位が10件以上の場合は、上位100社の出願人）において、キーワードマッチング度数※の高い上位30社は以下のとおりである。

◆ マッチング候補企業

(単位：件)

No.	プレイヤー	キーワードマッチング度数	出願件数(全期間)	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1	ボッシュグループ	3.50	10		1		1	2		
2	アズビル株式会社	3.29	28	4	6	1	2	2	2	
3	NTN株式会社	3.22	76	9	6	10	9	9	12	
4	リバーフィールド株式会社	2.83	12			1	5		5	1
5	日本電産サンキョー株式会社	2.81	106	13	10	11	10	17	16	
6	東北大学	2.73	37	3	2	6	1	5	2	
7	富士電機グループ	2.70	54	4		6	6	5	2	1
8	カールシュトルツエスエーエントカンパニーカーゲー	2.69	29	4						
9	株式会社神戸製鋼所	2.68	82	8	9	4		8	7	
10	トヨタ自動車東日本株式会社	2.68	34	3	1	1		3		
11	株式会社IH-I	2.56	253	15	9	9	14	9	7	
12	キャノングループ	2.53	490	71	58	83	86	56	38	5
13	株式会社不二越	2.52	67	3	2	2	1	2	2	
14	株式会社荏原製作所	2.50	10	2	1	1		2	2	
15	シンフォニアテクノロジー株式会社	2.49	39	3	14	1	2	1	2	
16	川田工業株式会社	2.44	25	5	1	2	2			
17	産業技術総合研究所	2.43	49	4	3	3	2	3	1	
18	カールシュトルツウントカンパニーコマディットゲゼルシャフト	2.42	12	4						
19	株式会社SCREENホールディングス	2.41	27	5	3	3	1	1	3	
20	三菱電機グループ	2.35	171	12	13	12	18	13	24	1
21	ファナック株式会社	2.34	655	42	32	99	112	131	116	1
22	株式会社豊田自動織機	2.34	83	16	12	10	6	1	4	
23	IDEC株式会社	2.33	24	1			1		2	1
24	株式会社安川電機	2.22	767	86	117	43	42	19	13	1
25	テルモ株式会社	2.17	52	5	4	1	1			
26	株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ	2.17	12							
27	日産自動車株式会社	2.16	56	3		18	6	3	1	
28	株式会社ジェイテクト	2.15	73	13	7	8	13	5	11	
29	アマダHD	2.13	61	14	5	5	6	7	7	
30	株式会社橋本チエイン	2.11	13	2	3	6	3		1	

※キーワードマッチング度数とは、指定課題キーワードを含む公報の件数を、各出願人の出願件数で割った数値である。

企業名の一覧

キーワードマッチング 度数

設定したキーワードがどの程度ヒットしているかをグラフ化しています。

出願件数

企業の分析対象特許群における出願件数(2011年度以前も含む)を示しています。

例えばNo.1 ボッシュグループは、分析対象分野の特許出願14,785件中10件のみが該当。その10件の出願の中で課題キーワードを延べ35件含んでいたため、 $35 \div 10 =$ マッチング度数3.50となる。

出願時期

どの企業がどの時期に、関連特許を出願しているかを示しています。

用語…「キーワードマッチング度数」とは？(再掲)

課題キーワードを含む特許出願の延べ件数を、各出願人の出願件数で割った数値のことです。マッチング度数が高い企業ほど、分析対象企業と類似の技術課題を持っている可能性が高くなります。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート マッチング候補企業の絞り込み

- よりビジネスへと発展しやすいマッチング企業候補に絞り込むため、個人や研究開発が中止されたと推察される候補企業をグレーアウトしています。

マッチング候補企業絞り込み

分析B（中堅企業以上のマッチングを希望する場合）

1次～3次の選定基準により、候補企業の絞り込みを行っている。
残った企業がマッチング最有力候補であると考えられる。

★：候補保留企業

		<1次選定>		<2次選定>		<3次選定>		<最有力候補>	
No.	プレイヤー	キーワードマッチング度数	個人	開発中止の可能性が高い企業※1	開発がトーンダウンしている企業※2	順位	プレイヤー		
1	ボッシュグループ	3.50	⇒ ボッシュグループ	⇒ ボッシュグループ	⇒ ボッシュグループ	⇒ 1	ボッシュグループ		
2	アズビル株式会社	3.29	⇒ アズビル株式会社	⇒ アズビル株式会社	⇒ アズビル株式会社	⇒ 2	アズビル株式会社		
3	NTN株式会社	3.22	⇒ NTN株式会社	⇒ NTN株式会社	⇒ NTN株式会社	⇒ 3	NTN株式会社		
4	リバーフィールド株式会社	2.83	⇒ リバーフィールド株式会社	⇒ リバーフィールド株式会社	⇒ リバーフィールド株式会社	⇒ 4	リバーフィールド株式会社		
5	日本電産サンキョー株式会社	2.81	⇒ 日本電産サンキョー株式会社	⇒ 日本電産サンキョー株式会社	⇒ 日本電産サンキョー株式会社	⇒ 5	日本電産サンキョー株式会社		
6	東北大学	2.73	⇒ 東北大学	⇒ 東北大学	⇒ 東北大学	⇒ 6	東北大学		
7	富士電機グループ	2.70	⇒ 富士電機グループ	⇒ 富士電機グループ	⇒ 富士電機グループ	⇒ 7	富士電機グループ		
8	カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	2.69	⇒ カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	⇒ カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	⇒ カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	⇒ 8	株式会社神戸製鋼所		
9	株式会社神戸製鋼所	2.68	⇒ 株式会社神戸製鋼所	⇒ 株式会社神戸製鋼所	⇒ 株式会社神戸製鋼所	⇒ 9	トヨタ自動車東日本株式会社		
10	トヨタ自動車東日本株式会社	2.68	⇒ トヨタ自動車東日本株式会社	⇒ トヨタ自動車東日本株式会社	⇒ トヨタ自動車東日本株式会社	⇒ 10	株式会社IHI		
11	株式会社IHI	2.56	⇒ 株式会社IHI	⇒ 株式会社IHI	⇒ 株式会社IHI	⇒ 11	キヤノングループ		
12	キヤノングループ	2.53	⇒ キヤノングループ	⇒ キヤノングループ	⇒ キヤノングループ	⇒ 12	株式会社不二越		
13	株式会社不二越	2.52	⇒ 株式会社不二越	⇒ 株式会社不二越	⇒ 株式会社不二越	⇒ 13	株式会社荏原製作所		
14	株式会社荏原製作所	2.50	⇒ 株式会社荏原製作所	⇒ 株式会社荏原製作所	⇒ 株式会社荏原製作所	⇒ 14	シンフォニアテック/ロジック株式会社		
15	シンフォニアテック/ロジック株式会社	2.49	⇒ シンフォニアテック/ロジック株式会社	⇒ シンフォニアテック/ロジック株式会社	⇒ シンフォニアテック/ロジック株式会社	⇒ 15	川田工業株式会社		
16	川田工業株式会社	2.44	⇒ 川田工業株式会社	⇒ 川田工業株式会社	⇒ 川田工業株式会社	⇒ 16	産業技術総合研究所		
17	産業技術総合研究所	2.43	⇒ 産業技術総合研究所	⇒ 産業技術総合研究所	⇒ 産業技術総合研究所	⇒ 17	株式会社SCREENホールディングス		
18	カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	2.42	⇒ カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	⇒ カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	⇒ カールシュミットクレスエーヴェン・ロビン・カーザー	⇒ 18	三菱電機グループ		
19	株式会社SCREENホールディングス	2.41	⇒ 株式会社SCREENホールディングス	⇒ 株式会社SCREENホールディングス	⇒ 株式会社SCREENホールディングス	⇒ 19	ファナック株式会社		
20	三菱電機グループ	2.35	⇒ 三菱電機グループ	⇒ 三菱電機グループ	⇒ 三菱電機グループ	⇒ 20	株式会社豊田自動織機		
21	ファナック株式会社	2.34	⇒ ファナック株式会社	⇒ ファナック株式会社	⇒ ファナック株式会社	⇒ 21	IDEC株式会社		
22	株式会社豊田自動織機	2.34	⇒ 株式会社豊田自動織機	⇒ 株式会社豊田自動織機	⇒ 株式会社豊田自動織機	⇒ 22	株式会社安川電機		
23	IDEC株式会社	2.33	⇒ IDEC株式会社	⇒ IDEC株式会社	⇒ IDEC株式会社	⇒ 23	テルモ株式会社		
24	株式会社安川電機	2.22	⇒ 株式会社安川電機	⇒ 株式会社安川電機	⇒ 株式会社安川電機	⇒ 24	株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ		
25	テルモ株式会社	2.17	⇒ テルモ株式会社	⇒ テルモ株式会社	⇒ テルモ株式会社	⇒ 25	日産自動車株式会社		
26	株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ	2.17	⇒ 株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ	⇒ 株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ	⇒ 株式会社日立ハイテクコントロールシステムズ	⇒ 26	株式会社ジェイテクト		
27	日産自動車株式会社	2.16	⇒ 日産自動車株式会社	⇒ 日産自動車株式会社	⇒ 日産自動車株式会社	⇒ 27	アマダHD		
28	株式会社ジェイテクト	2.15	⇒ 株式会社ジェイテクト	⇒ 株式会社ジェイテクト	⇒ 株式会社ジェイテクト	⇒ 28	株式会社椿本チエイン		
29	アマダHD	2.13	⇒ アマダHD	⇒ アマダHD	⇒ アマダHD	⇒ 29			
30	株式会社椿本チエイン	2.11	⇒ 株式会社椿本チエイン	⇒ 株式会社椿本チエイン	⇒ 株式会社椿本チエイン	⇒ 30			

※1 2015年以降の出願件数がゼロの企業

※2 2012年以降の出願/全出願件数が0.5以下 かつ 2012年以降で2年連続で出願件数がゼロの企業

一次選定：事業体ベース

- 候補企業リスト30社のうち、本事業の目的と合致しない出願人（個人）を候補保留企業としています。

二次選定：出願時期ベース

- 2014年以降の出願件数がゼロの企業は開発中止の可能性が高い企業として候補保留企業としています。

三次選定：継続性ベース

- 2011年以降の出願÷全出願件数が0.5以下、かつ、2011年以降で2年連続出願件数がゼロの企業を開発がトーンダウンしている企業として候補保留企業としています。

- 最有力候補リストからマッチング候補企業を選び取り優先して検討することが、候補企業の絞り込みの手法として効率的です。
- ただし、技術の獲得を目的とした場合は、各次選定で候補保留（グレーアウト）とされた企業も、マッチング候補として検討する価値があります。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート マッチング候補企業タイプ別分析(バブルチャート)

- 各マッチング候補企業の分析対象技術におけるポジションを示しています。
- 縦軸は新規事業/既存事業、横軸をマッチング度数が高い/低いに区分してタイプ分けしています。

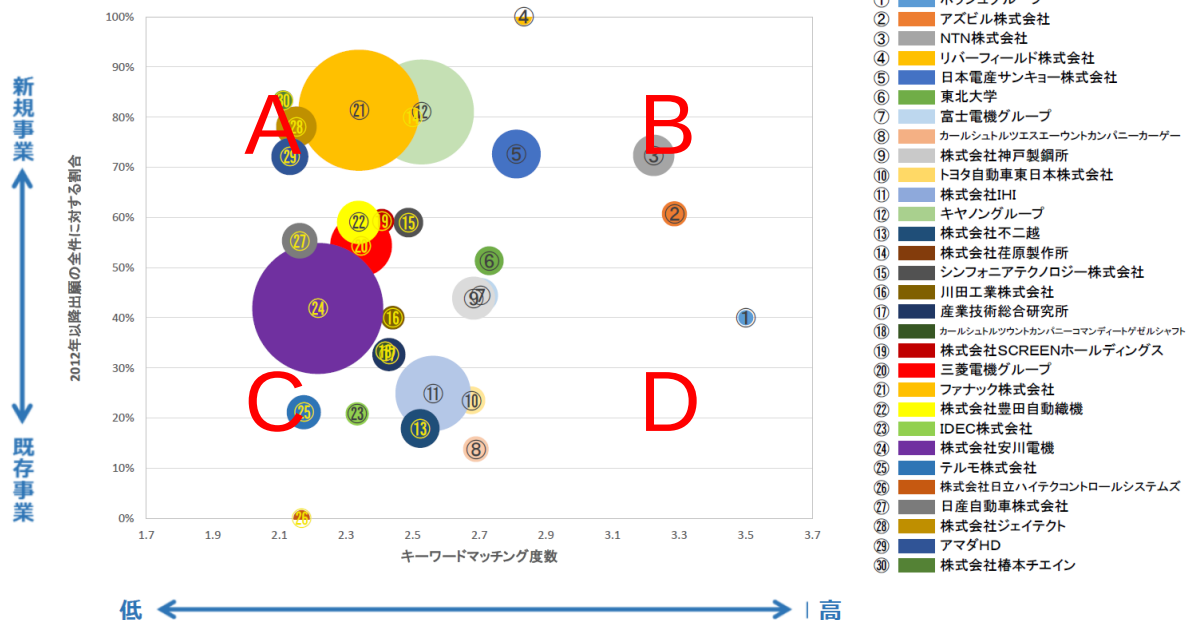
マッチング候補企業 タイプ別分析

分析B（中堅企業以上とのマッチングを希望する場合）

本件におけるマッチング候補企業の分布は以下のとおり。なお、本分布を前頁のタイプに当てはめるには、内容判断を含め行う必要がある。

◆ 本件における マッチング候補企業の分布

(円の大きさ：本分野における各企業の総出願件数)



■ 縦軸(上/下)の見方: 新規事業か既存事業か

- 2012年以降出願の全件に対する割合が高い場合は、出願が近年に集中している企業として新規事業、近年に集中していない企業を既存事業としています。

■ X軸(右/左)の見方: キーワードマッチング度数が高いか低い

- キーワードマッチング度数が高い企業(右側に表出している企業)は自社と類似の課題を解決する特許出願が多い企業です。分析対象企業と類似の技術課題にアプローチしている企業であるため、単に競合企業である可能性もあります。
- キーワードマッチング度数が低い企業(左側に表出している企業)は自社と異なる課題にも取り組んでいる可能性が高いため、自社にはない技術的な強みを持つ企業であることが期待できます。



- 各4象限を分ける区切り線は各レポートによって位置が異なります。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート マッチング候補企業タイプ別分析(タイプ一覧)

- 各マッチング候補企業が対象企業と比してどのようなポジションにあるのかを新規事業、既存事業、補完型(キーワードマッチング度数が低い)、問題解決型(キーワードマッチング度数が高い)に区分して、タイプ分けしています。

マッチング候補企業 タイプ別分析

分析B(中堅企業以上とのマッチングを希望する場合)

本レポートにおけるデータを基に、新規事業か既存事業か※1、補完型か問題解決型か※2、を整理すると、以下のとおりとなる。

◆ マッチング候補企業のタイプ

No.	プレイヤー	キーワードマッチング度数	新規事業	既存事業	補完型	問題解決型	タイプ
1	ボッシュグループ	3.50		○		○	D
2	アズビル株式会社	3.29	○			○	B
3	NTN株式会社	3.22	○			○	B
4	リバーフィールド株式会社	2.83	○			○	B
5	日本電産サンキョー株式会社	2.81	○			○	B
6	東北大学	2.73	○			○	B
7	富士電機グループ	2.70		○		○	D
8	株式会社神戸製鋼所	2.68		○		○	D
9	トヨタ自動車東日本株式会社	2.68		○		○	D
10	株式会社IH-I	2.56		○		○	D
11	キャノングループ	2.53	○			○	B
12	株式会社不二越	2.52		○		○	D
13	株式会社荏原製作所	2.50	○			○	B
14	シンフォニアテクノロジー株式会社	2.49	○		○		A
15	川田工業株式会社	2.44		○	○		C
16	産業技術総合研究所	2.43		○	○		C
17	株式会社SCREENホールディングス	2.41	○		○		A
18	三菱電機グループ	2.35	○		○		A
19	ファナック株式会社	2.34	○		○		A
20	株式会社豊田自動織機	2.34	○		○		A
21	株式会社安川電機	2.22		○	○		C
22	テルモ株式会社	2.17		○	○		C
23	日産自動車株式会社	2.16	○		○		A
24	株式会社ジェイテクト	2.15	○		○		A
25	アマダHD	2.13	○		○		A
26	株式会社椿本チエイン	2.11	○		○		A
27							
28							
29							
30							

※1 本母集団において、2011年以降の出願が占める割合が0.5以上の出願人を新規事業、0.5以下を既存事業と判断。
 ※2 上記候補中の技術課題類似度数の中央値以上の同指数を示す出願人を問題解決型、中央値以下を補完型と判断。

マッチング候補企業の累計とタイプ

A～Dのどのタイプと判断されるかを一覧にしています。

- マッチング候補企業が本技術分野に「新規事業」として取り組み、また分析対象企業の技術課題と少しずれていて注力している場合、新規事業かつマッチング度数低の「Aタイプ企業」です。
- 「Aタイプ企業」にとって本技術分野が新規事業であること、また分析対象企業と技術的な強みが異なると、連携交渉がスムーズに進むことが期待でき、最初にあたる候補として推奨できます。
- マッチング候補の選定に迷った場合は、「Aタイプ企業」の特許情報から分析するのも一考です。



- マッチング候補企業を選定では、特許情報分析に加えて、選定した企業のホームページ等で得られる株主・投資家情報やプレスリリースなども参照して分析を行いましょう。
- また選定した企業がどのような技術課題を抱えているのかをイメージして、具体的な解決策を提案できるかなどの観点も踏まえ、面談の提案をすると良いでしょう。

2. マッチングレポートの見方

企業マッチングレポート マッチング候補企業ごとの合致キーワード

- どの課題キーワードがどの企業の特許出願に含まれているのか、その件数を一覧することができます。

候補企業ごとの合致したキーワード一覧（第1位～第10位）

分析B（中堅企業以上とのマッチングを希望する場合）

対象企業	ボッシュグループ	アスビル株式会社	NTN株式会社	リバーフィールド	日本電産サングヨー株式会社	東北大学	富士電機グループ	カールシュトルツエス	株式会社神戸製鋼所	トヨタ自動車東日本株式会社
位置	6	15	25	6	34	14	38	8	51	18
動作	2	11	50	4	25	12	13	24	44	10
アーム	8	6	11	6	57	9	3	3	25	11
把持	3	8	5	1	11	13	16	9	3	8
ハンド	3	10	2		45	3	14	5		7
姿勢	1	7	47	4	1	7	24	7	21	1
接触	3	14	16	3	10	9	8	1	10	3
ロボットシステム	1				3	8	9	6	12	4
干渉		2	23	3	12	6	5	4	21	4
安全	4	3	10	3	4	4	3		5	4
作業者		2	6		4	7	3		8	11
ロボット制御		1			3	2	5			2
エンドエフェクタ	1	3	19	1	1			7	3	
産業用	2	2	1		77	4	3		10	5
剛性	1	5	24	2	5	3		4	6	
簡易		3	6	1	6		2		1	3

- 課題キーワードは、分析対象技術の特許群における頻出順に並べられています（本事例では「位置」の課題キーワードが最も多く頻出した）。
- 自社の注目したい課題キーワードを含む特許出願をしているかどうかで、候補企業を絞り込むこともできます。
- なおマッチングレポートが正しく作成されているかどうかの検証にも活用することができます。

検証方法例：J-PlatPat（特許情報検索システム）にて、本レポートで作成された特許検索式に出願人名「東北大学」（上図右から5番目）と課題キーワード「位置」を掛け合わせてヒットした数が14件と大きく異なるようであれば、検索漏れ等の可能性があります。

*商用の特許データベースとJ-PlatPatのデータベースの更新頻度・時期等のズレにより、必ずしも同じヒット件数にならないこともあります。

2. マッチングレポートの見方

特許出願一覧表(全件要約リスト)及び参考となるリスト情報

全件要約リスト

- 特許検索式で抽出された特許出願全ての要約を一覧することができるエクセルリストです。
- 項目をフィルタリングしたり、キーワード検索をすることにより、様々な分析に活用することができます。
- 例えば、マッチング候補企業の特許出願詳細を確認するには「出願人」の列で候補企業名を検索します。

No.	出願番号(全文)	出願人(最新)	発明の名称	出願人(最新)	要約	発明が解決しようとする課題
1	特許2017-5495	企業-3214949	化学的エネルギー貯蔵電池セル用の酸素濃度計測シ	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】測定対象領域に酸素濃度計測シを配置し、酸素濃度を測定することにより、酸素濃度を正確に測定することができる。	【0001】ところで、上述したような
2	特許2017-5387	企業-3214949	コンデンサ; 電解質電極	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】電解質電極の表面積を増加させることにより、電解質電極の性能を向上させることができる。	【0004】しかし、特許文献1のキ
3	特許2016-4680	企業-3207885	化学的エネルギー貯蔵電池モジュールおよび燃料電池	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0005】このような燃料電池モジュ
4	特許2016-3023	企業-3206251	電力給電または電圧調整ユニット、受電システム	株式会社ダイヘン 原田 康明 小谷 一	【課題】電力給電または電圧調整ユニットの性能を向上させることにより、電力給電または電圧調整ユニットの性能を向上させることができる。	【0006】ところで、電気エネルギー
5	特許2015-1404	企業-3200733	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0007】層の面積を広くし層を増や
6	特許2014-6697	企業-3199560	化学的エネルギー貯蔵電池再生装置	株式会社コスモ 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0008】層の面積を広くし層を増や
7	特許2014-5949	企業-3195600	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0009】層の面積を広くし層を増や
8	特許2014-3683	企業-3194499	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0010】ところで、上述したような
9	特許2014-4170	企業-3193714	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0011】ところで、上述したような
10	特許2014-2509	企業-3192782	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0012】ところで、上述したような
11	特許2014-2647	企業-3192659	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0013】ところで、上述したような
12	特許2014-3019	企業-3192548	コンデンサ; 電解質電極	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0014】ところで、上述したような
13	特許2014-2424	企業-3192022	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0015】ところで、上述したような
14	特許2014-2133	企業-3191677	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0016】ところで、上述したような
15	特許2014-1944	企業-3191519	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0017】ところで、上述したような
16	特許2014-1253	企業-3190828	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0018】ところで、上述したような
17	特許2014-1040	企業-3190659	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0019】ところで、上述したような
18	特許2013-5960	企業-3189050	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0020】ところで、上述したような
19	特許2013-5907	企業-3188013	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0021】ところで、上述したような
20	特許2013-5469	企業-3187576	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0022】ところで、上述したような
21	特許2013-5063	企業-3187174	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0023】ところで、上述したような
22	特許2013-5062	企業-3187173	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0024】ところで、上述したような
23	特許2013-5061	企業-3187172	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0025】ところで、上述したような
24	特許2013-3930	企業-3186133	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0026】ところで、上述したような
25	特許2013-3080	企業-3185308	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0027】ところで、上述したような

- テキスト検索にて、マッチングレポートで設定した課題キーワード以外で気になるキーワードを検索することもできます。

- マッチングレポートの他、企業ランキング300社、重要出願ランキングリストなどの参考リストもあります。

企業ランキング300

- マッチングレポートで抽出された企業、上位300社を閲覧できるエクセルリストです。
- マッチングレポートに掲載しきれない企業を上位300件まですべて確認することができます。

プレイヤー	件数
トヨタ自動車株式会社	7013
パナソニックグループ	3281
本田技研工業株式会社	2145
日産自動車株式会社	1626
株式会社豊田自動織機	1426
G S ユアサ	1157
東芝グループ	1130
LG グループ	834
住友電気工業株式会社	828
ソニーグループ	805
サムソングループ	804
NECグループ	758
京セラグループ	740
株式会社村田製作所	630
マクセルHD	604
旭化成グループ	599
日本碍子株式会社	578
三菱ケミカルHD	573
T O T O 株式会社	545
大日本印刷株式会社	508

出願件数

検索式で特定した特許群における企業の特許出願件数を表示

重要出願ランキングリスト

- 重要出願(外国出願の有無、被引用回数等)の詳細を確認することができるエクセルリストです。

No.	出願番号	出願人	発明の名称	出願人	要約	発明が解決しようとする課題
1	特許2017-5495	企業-3214949	化学的エネルギー貯蔵電池セル用の酸素濃度計測シ	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】測定対象領域に酸素濃度計測シを配置し、酸素濃度を測定することにより、酸素濃度を正確に測定することができる。	【0001】ところで、上述したような
2	特許2017-5387	企業-3214949	コンデンサ; 電解質電極	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】電解質電極の表面積を増加させることにより、電解質電極の性能を向上させることができる。	【0004】しかし、特許文献1のキ
3	特許2016-4680	企業-3207885	化学的エネルギー貯蔵電池モジュールおよび燃料電池	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0005】このような燃料電池モジュ
4	特許2016-3023	企業-3206251	電力給電または電圧調整ユニット、受電システム	株式会社ダイヘン 原田 康明 小谷 一	【課題】電力給電または電圧調整ユニットの性能を向上させることにより、電力給電または電圧調整ユニットの性能を向上させることができる。	【0006】ところで、電気エネルギー
5	特許2015-1404	企業-3200733	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0007】層の面積を広くし層を増や
6	特許2014-6697	企業-3199560	化学的エネルギー貯蔵電池再生装置	株式会社コスモ 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0008】層の面積を広くし層を増や
7	特許2014-5949	企業-3195600	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0009】層の面積を広くし層を増や
8	特許2014-3683	企業-3194499	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0010】ところで、上述したような
9	特許2014-4170	企業-3193714	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0011】ところで、上述したような
10	特許2014-2509	企業-3192782	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0012】ところで、上述したような
11	特許2014-2647	企業-3192659	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0013】ところで、上述したような
12	特許2014-3019	企業-3192548	コンデンサ; 電解質電極	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0014】ところで、上述したような
13	特許2014-2424	企業-3192022	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0015】ところで、上述したような
14	特許2014-2133	企業-3191677	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0016】ところで、上述したような
15	特許2014-1944	企業-3191519	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0017】ところで、上述したような
16	特許2014-1253	企業-3190828	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0018】ところで、上述したような
17	特許2014-1040	企業-3190659	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0019】ところで、上述したような
18	特許2013-5960	企業-3189050	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0020】ところで、上述したような
19	特許2013-5907	企業-3188013	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0021】ところで、上述したような
20	特許2013-5469	企業-3187576	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0022】ところで、上述したような
21	特許2013-5063	企業-3187174	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0023】ところで、上述したような
22	特許2013-5062	企業-3187173	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0024】ところで、上述したような
23	特許2013-5061	企業-3187172	コンデンサ; 電解質電極	JMエナジー株式会社 谷島 昇	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0025】ところで、上述したような
24	特許2013-3930	企業-3186133	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0026】ところで、上述したような
25	特許2013-3080	企業-3185308	化学的エネルギー貯蔵電池モジュール	株式会社島津製作所 大野 隆	【課題】燃料電池の性能を向上させることにより、燃料電池の性能を向上させることができる。	【0027】ところで、上述したような

3. 企業マッチング

マッチング候補者選定の進め方

- マッチングレポートから戦略・目的に応じて候補企業の絞り込みを行い、最終的なマッチング候補を選定します。
- 以下に具体的な選定手法を示しますが、あくまでもマッチング候補企業を絞り込むための複数あるアプローチのひとつです。

マッチング候補企業選定の進め方

「マッチング候補企業絞り込み」リストの最有力候補を確認する

お勧め企業を確認するには？

- ✓ 「最有力候補」は、出願時期の情報から研究開発の継続可能性を推定して、絞り込みを行った結果のリストです。
- ✓ 特許の出願時期から割り出すため、恣意性を極力排除した情報であり、信頼度が高いです。
- ✓ 例えば、「近年に特許出願していない＝研究開発中止の可能性が高い」との推定には一定の合理性があります。

「マッチング候補企業ごとの合致キーワード」で主要キーワードのヒット企業を確認する

注目キーワードを含む特許を持つ企業を確認するには？

- ✓ 自社の技術課題を端的に表す課題キーワードや、絶対に外せないキーワードが設定されていれば、どの企業の特許情報にそのキーワードが数多くヒットしているかなどを確認して、該当する企業とのビジネスの可能性を優先的に検討していきます。

「全件要約リスト」で実際の特許情報を確認する

企業の具体的な特許出願情報を確認するには？

- ✓ 「出願人」列の検索で、気になった企業名を入力し、当該企業の出願内容を確認します。
- ✓ 出願の「発明が解決しようとする課題」等を見ていくと選定した企業の抱える課題仮説の構築が容易です。
- ✓ 共同出願人など選定企業の協力者も併せて確認していくことで、探索の幅が広がります。

J-PlatPatや企業ホームページなどでさらに詳しい情報を確認する

提案可能性をさらに見極めるためには？

- ✓ J-PlatPatでより詳細な特許情報を確認したり、企業HPで当該企業の事業全体像や株主・投資家向け情報を確認するなどして、提案可能性を見極めていきます。

企業HP

マッチング候補企業の事業の方向性、現在の研究や開発の進捗などの周辺情報（非特許情報）も収集しながら、最終的に提案の可能性がある企業を選定していきます。

3. 企業マッチング

マッチングディスカッション準備

- マッチングディスカッションの準備では、マッチングレポートから得られる示唆に加えて、相手先企業の情報や自社の技術との親和性などもインプットとしながら、具体的な連携の在り方について検討していきます。
- 面談の場面では、単に自社の技術紹介に終始するのではなく、相手先企業が抱える技術課題の仮説を構築して、その課題に対する解決策と実現のためのビジネスモデルまでを提案しましょう。

Input:

- ✓ 技術動向分析レポート
- ✓ 全件要約リスト
- ✓ デスクトップリサーチ
- ✓ 候補企業の出願情報



- ✓ 自社分析
- ✓ 自社技術の特徴抽出
- ✓ 自社の生産・供給体制



Output:

候補企業の
分析

- ・ 企業概要の調査
- ・ 先方事業の事業概要の把握
- ・ 市場動向、トレンドの調査

課題仮説

- ・ 候補企業の抱える課題の想定

ソリューション

- ・ 自社の提案の全体像(解決される課題は何か)
- ・ 競合/代替技術との比較優位性
- ・ 想定される事業の市場における先進性、ポジショニング

ビジネス
モデル案

- ・ 双方のメリットの洗い出し
- ・ 事業体制案の作成
- ・ 利害調整が必要な事項の洗い出し

- ・ 候補企業の課題仮説
- ・ 連携によるメリット、プロフィット
- ・ 想定されるプロダクトやサービスの概要
- ・ 想定される連携体制
- ・ 具体化に向けたアクション



プレゼン資料化

企業マッチング

マッチングディスカッション準備

プレゼン資料準備

相手先企業に伝わるように簡潔に、分かり易くまとめます。

企業紹介	概要 ➢ 社名、所在地、連絡先、主要取引先 事業内容 ➢ 主力事業、その他の事業
提案内容	➢ 相手先の抱える課題仮説(出願内容なども分析) ➢ 課題に対する自社技術によるソリューション提案 ➢ 製品/サービスなどソリューション提案の特徴 ➢ 他社技術との差別化要因、競争優位性 ➢ ソリューションを実現するためのビジネスモデル(ライセンス、提携、共同開発、M&Aなど) ➢ 候補企業にとってその他のメリット(性能向上、コスト削減、ラインナップ拡充など)
相談内容	実現に向けた課題確認 ➢ コスト面、技術的な実現性、取り組み体制など 今後のアクションの確認 ➢ 連携に向けた各種調整(秘密保持/覚書締結など)、連携障壁の確認と対処 等



- 全件要約リストで相手先企業の特許出願に記載された「発明が解決しようとする課題」等も参照して課題仮説を構築することが効果的です。
- 提案するのは技術ではなく、相手先企業に価値をもたらすソリューションです。

ロールプレイング練習

面談時間(通常は概ね1時間程度)を有効活用できるようにプレゼン時間も意識して練習します。できるだけディスカッションの時間を確保して、先方のニーズ把握に努めましょう。

役割	目的	求める要件
プレゼンター	内容に説得力を持たせる	プレゼン能力 コミュニケーション能力 ストーリー構築力
マッチング候補企業役	客観的な視点でブラッシュアップする、想定問答を洗い出す	ロジカルシンキング 実務経験 最新の市場動向 事業会社側の論点、ニーズの把握
補佐	技術的な問題点の抜けもれを防ぐ	その分野の技術的理解度 最新動向

禁 無 断 転 載

平成30年度 特許庁請負事業
中小企業等知財支援施策検討分析事業
(中小企業等知財分析レポートを用いたマッチング実証研究事業)

平成31年3月
請負先 有限責任監査法人トーマツ

連絡先

特許庁
オープンイノベーション推進プロジェクトチーム
03-6810-7496 (総務部総務課)